

新潟市新津美術館  
展覧会のご案内  
2016 - 2017

EXHIBITION SCHEDULE



岩田正巳《初秋》1923年 絹本彩色 新潟市新津美術館蔵 新津美術館所蔵品展(11月26日(土)より開催)に出品予定



NIITSU ART MUSEUM

2016 4/9(土) 生誕80周年記念 藤子・F・不二雄展 6/12(日)

藤子・F・不二雄は、46年のまんが家生活の中で、『ドラえもん』、『オバケのQ太郎』など約270タイトルもの作品を生み、こどもたちのためにSF(すこしふしぎ)な物語を作り続けました。その世界観は、今日も世代を超えた多くの方々に愛されています。

本展では、貴重な直筆原稿やカラー原画などをご紹介します。作品に入り込んで写真を撮れるコーナーや、異なるひみつ道具を持った約30体のドラえもんの展示もあります。皆様の胸に刻まれた藤子・F・不二雄の作品世界を広く分かち合う機会となれば幸いです。



● ©藤子プロ オバケのQ太郎 ©藤子プロ・藤子スタジオ

休館日	観覧料												
月曜日 (5/2、5/23、 6/6は開館)	<table border="1"> <tr><th>Ticket</th><th>当日</th><th>前売</th></tr> <tr><td>一般</td><td>1,200円</td><td>1,000円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>800円</td><td>600円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td colspan="2">無料</td></tr> </table>	Ticket	当日	前売	一般	1,200円	1,000円	大学・高校生	800円	600円	中学生以下	無料	
Ticket	当日	前売											
一般	1,200円	1,000円											
大学・高校生	800円	600円											
中学生以下	無料												

2016 6/19(日) 天野喜孝展 8/21(日)

天野喜孝は 画家、デザイナー、イラストレーターとして時代の最前線で活躍するアーティストです。天野は、タツノコプロで人気アニメキャラクターをデザインし、独立後にはイマジネーション豊かなキャラクターデザインで、多くの人を惹き付けてきました。その斬新な発想力で「グイン・サーガ」シリーズ(栗本薫著)をはじめとする小説のイラスト、舞台美術なども手掛けています。

本展では、代表作の原画や映像をはじめ、近年国際的にも評価されている美術作品を含めた初期から最新作まで約100点以上で制作の全容を紹介。今も進化を続ける天野のファンタジーの軌跡をたどります。

● 代表的なキャラクターデザイン作品:ガッチャマン、タイムボカン、ファイナルファンタジー、など



● FINAL FANTASY IIパッケージイラスト 1988年 ©YOSHITAKA AMANO

休館日	観覧料												
月曜日 (6/20、7/18、 7/25、8/15は開館 7/19(火))	<table border="1"> <tr><th>Ticket</th><th>当日</th><th>前売</th></tr> <tr><td>一般</td><td>1,000円</td><td>800円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>800円</td><td>600円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td colspan="2">無料</td></tr> </table>	Ticket	当日	前売	一般	1,000円	800円	大学・高校生	800円	600円	中学生以下	無料	
Ticket	当日	前売											
一般	1,000円	800円											
大学・高校生	800円	600円											
中学生以下	無料												

2016 8/30(火) 皇妃エリザベートが愛したドナウの至宝 ヘレンド展 10/30(日)

ハンガリーの美しい古都ブダペストから遠からぬ村ヘレンド。1826年、その静かな村に陶磁器生産の窯が築かれました。ヘレンドは、その繊細な絵付け技術によってオーストリア 帝国とハンガリー王国の御用窯として認められ、顧客名簿には皇帝フランツ＝ヨーゼフ、皇妃エリザベートをはじめ錚々たる王侯貴族が名を連ねました。戦後もヨーロッパを代表する磁器窯のひとつとして今日にいたるまで高い名声を得つづけています。

本展では、ブダペスト国立工芸美術館、ハンガリー国立博物館、ヘレンド磁器美術館等が所蔵する貴重な作品約230点で、ハンガリーが誇る名窯ヘレンドの輝かしい190年のあゆみをご紹介します。



● 色絵金彩「ヴィクトリア」文ティーセット 1850年頃 ヘレンド磁器美術館蔵  
● トボルツの聖母像 1944年 ブダペスト国立工芸美術館蔵

休館日	観覧料												
月曜日 (9/19、10/10、 10/24は開館 10/11(火))	<table border="1"> <tr><th>Ticket</th><th>当日</th><th>前売</th></tr> <tr><td>一般</td><td>1,000円</td><td>800円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>800円</td><td>(一般のみ)</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td colspan="2">無料</td></tr> </table>	Ticket	当日	前売	一般	1,000円	800円	大学・高校生	800円	(一般のみ)	中学生以下	無料	
Ticket	当日	前売											
一般	1,000円	800円											
大学・高校生	800円	(一般のみ)											
中学生以下	無料												

2016 11/26(土) 西区の隠れた名品展・新津美術館所蔵品展 12/25(日)

学校や公共施設等が所蔵する美術品を、市内の区ごとに一堂に集めて紹介する「隠れた名品展」シリーズ、5回目を数える今年度は西区を取り上げま

● 張替正次《佐渡尖閣湾》2002年 新潟市新津美術館蔵

す。地域密着の展示会として新津美術館が独自に企画するもので、秋葉区、江南区、南区、東区と2012年度より開催してきました。地域で大切にされてきた美術作品に懐かしい景色をみたり、新しい発見をしたり、「隠れた名品」の数々をお楽しみください。

あわせて、新津美術館の所蔵品展を開催します。近年所蔵された作品、新潟にゆかりのある作品を中心にをご紹介します。

● 玉川宣夫《木目 金花瓶》2007年 新潟市新津美術館蔵

休館日	観覧料								
月曜日 (12/19は開館)	<table border="1"> <tr><th>Ticket</th><th>当日</th></tr> <tr><td>一般</td><td>500円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>300円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td>無料</td></tr> </table>	Ticket	当日	一般	500円	大学・高校生	300円	中学生以下	無料
Ticket	当日								
一般	500円								
大学・高校生	300円								
中学生以下	無料								

2017 2/4(土) 新潟の院展作家たち 3/20(日祝)

日本美術院は、明治から続く歴史ある美術団体です。新潟県内出身、あるいは新潟にゆかりを持つ日本画家の中にも、明治から大正、昭和、そして現在まで、日本美術院を発表の場として活躍してきた作家が多くいます。今回の展示会では、物故者の小林古径、小島丹漾、現在同人の伊藤彰耳、大矢紀、齋藤満栄をはじめとする新潟の院展作家を紹介します。

●その他の主な出品予定作家:藤田熊雄、高野高与志、番場春雄、長井亮之、大矢十四彦、白井進、穂苅春雄、番場三雄、浦上義昭、倉田久男、櫛谷一代、渡辺富栄、藤田チヨ子、田中百合子、洞谷亜里沙、ほか



● 小島丹漾《凍(吹雪)》1967年 新潟市新津美術館蔵

休館日	観覧料								
月曜日 (3/6、3/20は開館)	<table border="1"> <tr><th>Ticket</th><th>当日</th></tr> <tr><td>一般</td><td>700円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>400円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td>無料</td></tr> </table>	Ticket	当日	一般	700円	大学・高校生	400円	中学生以下	無料
Ticket	当日								
一般	700円								
大学・高校生	400円								
中学生以下	無料								

2016-2017 SCHEDULE ○印は、あいてマデ〜! 月曜日でも開館します! (各展示会1〜2回程度)



新津美術館コレクション展

- 6/19(日)〜8/21(日) コレクション展Ⅰ ヒト・ひと…人を表す 家族の姿や働く人などを描いた作品を紹介。
- 8/30(火)〜10/30(日) コレクション展Ⅱ 花を愛でる・器を愛でる 花を描いた作品や工芸品を紹介。
- 11/12(土)〜2017. 1/14(土) コレクション展Ⅲ 港・船・浜 在りし日の海辺を描いた風景画や、海を題材とした作品などを紹介。
- 2017. 2/4(土)〜3/20(日祝) コレクション展Ⅳ 張替正次の色と形 張替正次の色と形に着目して、洋画や版画を紹介。

その他の展示会

- 11/12(土)〜11/20(日) 第10回秋葉区美術展覧会 無料 秋葉区に在住、勤務する市民による総合的な美術の展示会。
- 2017. 1/4(水)〜1/14(土) 第13回新潟教育アート展 無料 下越美術教育研究会との共催による、下越の幼稚園児、保育園児、小中学生、高校生の作品展。

新潟市美術館の展示会

- 4/23(土)〜6/26(日) 舟越桂 私の中的スフィンクス
- 7/30(土)〜9/25(日) 天下太平 徳川名宝展
- 10/12(水)〜10/23(日) 第48回 新潟市美術館
- 11/3(木祝)〜2017. 1/15(日) アンパンマンと やなせたかし展
- 2017. 1/28(土)〜3/5(日) 木村希八さんの贈り物
- 2017. 3/18(土)〜5/21(日) 原安三郎コレクション 広重ビッド

移動美術館2016

- 9/10(土)〜9/25(日) 「まちと自然」 無料 (新潟市江南区文化会館) 新津美術館の所蔵品展を、新潟市江南区文化会館(江南区郷土資料館1F展示室)で開催します。
- 出品予定作家/高橋五仙子、鳥居敏文、張替正次、関屋俊彦、中島萬木、式場庶齋子、堀越保二、星野勇ほか

## 貸施設利用のご案内

■市民ギャラリー 面積290㎡(共有通路含む) 展示区画全面21.6m×7.9m×高3.73m

可動式の展示パネルで6つに仕切ることができ、6分の1区分から全面利用まで幅広く利用いただけます。

利用区分	利用料金
6分の1利用	8,000円
6分の2利用	15,000円
6分の3利用	20,000円
6分の4利用	25,000円
6分の5利用	30,000円
全面利用	35,000円



- パネル大 300円(幅6.0m/6枚)
- パネル中 200円(幅4.15m/10枚)
- 取付照明器具 300円

※1週間単位の料金(休館日も含む7日間、最長2週間まで利用可)  
※観覧料またはこれに類するものを徴収する場合は、利用料金5割増

■レクチャールーム 面積110㎡

スクリーン、プロジェクター設備をもち、各種イベントに利用いただけます。30名程度の会議や100名程度の講演会が可能です。

●イス150脚、長机10台 無料(市民ギャラリーと共有)

利用区分	利用料金	視聴覚機器設備一式
午前(10時~12時)	2,000円	1,000円
午後(1時~5時)	4,000円	2,000円
全日(午前10時~午後5時)	6,000円	3,000円

※1日単位の料金(連続した3日間まで利用可)

■野外劇場 435㎡(舞台254㎡、客席181㎡)

観客300名収容可能な扇状の客席と、直径10mの円形ステージをもつ野外の円形劇場。コンサートや演劇、パフォーマンスの舞台として幅広く利用いただけます。(音響や照明機器はお持込みください。電源設備あり。)

利用区分	利用料金
午前9時~午後5時	1時間につき 500円
午後5時~午後9時	1時間につき 1,000円

※観覧料またはこれに類するものを徴収する場合は、利用料金5割増

## 近隣の文化施設

■新潟県立植物園	新潟市秋葉区金津186 TEL 0250-24-6465
■史跡 古津八幡山 弥生の丘展示館	新潟市秋葉区蒲ヶ沢264 TEL 0250-21-4133
■新潟県埋蔵文化財センター	新潟市秋葉区金津93-1 TEL 0250-25-3981
■中野邸美術館(12~3月休館)	新潟市秋葉区金津598 TEL 0250-25-1000
■石油の世界館	新潟市秋葉区金津1172-1 TEL 0250-22-1400
■新潟市新津鉄道資料館	新潟市秋葉区新津東町2-5-6 TEL 0250-24-5700
■新潟市秋葉区文化会館	新潟市秋葉区新栄町4-23 TEL 0250-25-3301
■江南区郷土資料館(江南区文化会館内)	新潟市江南区茅野山3-1-14 TEL 025-382-1157

## ミュージアムコンサート

企画展会期中にアトリウムで開催します。

## 秋葉区展ミニコンサート

地域ゆかりの音楽団体の演奏を、秋葉区展とともにお楽しみください。  
11/13(日)、11/19(土) 新津美術館アトリウム 無料

## 美術講座

当館職員がテーマに沿って講座を行います。

## 新潟市内学校向けプログラム

### 出前美術館

新津美術館派遣の講師(作家など)が小中学校に出張して、楽しい美術の授業を行います。

### オープンギャラリー

新津美術館で作品を鑑賞して美術に親しむ授業を、小中学校の教員と美術館職員が共に行います。

### 教職員視察研修観覧

小中学校等の教員を対象に、教職員視察を受け入れています。美術の授業などにご活用ください。

## 観覧料免除について

- 障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方は無料(受付でご提示ください)。
- 児童福祉法および学校教育法に規定する新潟市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校又は特別支援学校の児童生徒、引率者が教育課程に基づく教育活動として展示を鑑賞する場合、観覧料を全額免除します。事前に「新潟市新津美術館観覧料免除申請書」をご提出ください(ただし引率者とはその学校の教職員に限ります)。

## やさしいサービス

### 託児サービス

鑑賞中に専門スタッフがお子様をお預かりします。

- 会期中の第2・第4の木曜日・土曜日 午前10時~12時
- 6ヶ月児~未就学児対象
- 要事前申込み(利用の3日前までに電話0250-25-1300)

利用  
無料

### こどもタイム

美術館内に音楽が流れるので、お話ししながら鑑賞できます。

- 会期中の第1・第3の木曜日・日曜日 午前10時~午後1時

### あいてマンデー!

月曜日でも開館します! ●各展覧会1~2回程度

## カフェ

新津美術館2階にある喫茶「カフェ・コロロ」では、みなさまのお越しをお待ちしております。

(午前10時30分~午後4時30分)

- トーストセット・焼きサンドセット(サラダ・ドリンク付) ..... 650円
- コーヒー ..... 430円
- 紅茶 ..... 400円
- ジュース ..... 300円~
- ケーキセット ..... 580円
- アイスクリーム ..... 330円
- キッズドリンク(小) ..... 200円 ほか



## 施設サービス

- コインロッカー (無料、100円返却式)
- ベビーカー、車イスの貸出し(無料)
- 授乳対応室あり (スタッフにお声がけください)
- おむつ替えシート (トイレ内)
- 多目的トイレ
- 補助犬同伴可
- 筆談OK

# 新潟市新津美術館へのアクセス



## ■ 周辺駐車場



- 無料駐車場170台
- 県立植物園無料駐車場も利用可能
- 大型バスは県立植物園駐車場に3台駐車可能

## ■ JR

- 古津駅から徒歩約25分。
- 新津駅からタクシーで約15分／矢代田駅からタクシーで約5分。

## ■ お車

- 新潟方面から、国道49号線を国道403号線加茂・新津方面へ（新潟駅から約20km、約45分）。
- 磐越自動車道、新津ICから約20分／新津西スマートICから約15分（新津西スマートICは会津若松方面の出入りはできません）。

## ■ バス

- JR新津駅東口バス停から、秋葉区バス「新津駅西口行」に乗車約24分、「美術館・植物園前」下車、徒歩すぐ。または新潟交通バス「矢代田経由白根・潟東行」に乗車約12分、「新津美術館入口」下車、徒歩約5分。
- JR矢代田駅バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行」に乗車約7分、「美術館・植物園前」下車、徒歩すぐ。または新潟交通バス「新津駅行」に乗車約3分、「新津美術館入口」下車、徒歩約5分。

※美術館は10:00開館、17:00閉館（観覧券販売は16:30まで）

新津駅東口発	平日のみ							
	新潟交通バス 白根・潟東行	秋葉区バス 新津駅西口行	新潟交通バス 白根・潟東行	新潟交通バス 白根・潟東行	秋葉区バス 新津駅西口行	新潟交通バス 白根行	秋葉区バス 新津駅西口行	新潟交通バス 白根・潟東行
新津美術館入口	9:10	9:25	11:30	12:45	13:10	15:30	16:35	16:55
美術館・植物園前	9:23※	↓	11:43	12:58	↓	15:43	↓	17:08※
矢代田駅前	9:30	9:56	11:50	13:05	13:41	15:50	17:06	17:15
新津駅西口着		10:45			14:30		17:55	

矢代田駅前発	土・休日のみ						
	新潟交通バス 新津駅行	秋葉区バス 新津駅東口行	新潟交通バス 新津駅行	新潟交通バス 新津駅行	秋葉区バス 新津駅東口行	新潟交通バス 新津駅行	新潟交通バス 新津駅行
美術館・植物園前	9:05	11:49	12:12	14:15	15:34	16:25	17:30
新津美術館入口	9:09※	↓	11:56	↓	15:41	↓	↓
新津駅東口着	9:26	12:20	12:33	14:36	16:05	16:46	17:51

2016年4月現在の情報です。新潟交通バスは時刻が変更になる場合があります。  
詳しくは、新潟交通観光バス株式会社新潟東営業所にお問合せください（TEL 0256-86-3355）。



# 新潟市新津美術館

〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1（花と遺跡のふるさと公園内、県立植物園となり）  
TEL 0250-25-1300 FAX 0250-25-1303 MAIL museum.ni@city.niigata.lg.jp

- 開館時間 午前10時～午後5時（観覧券販売は午後4時30分まで）
- 休館日 月曜日（祝日の場合は開館、翌日休館）、展示替え期間、年末年始（12/29～1/3）